



市民がつくる環境都市こまき こまき環境広報

編集：こまき環境市民会議

プラスチック製容器包装の分別・再生は？

○資源としての「プラスチック製容器包装」とは？

商品を入れたもの（容器）や包んだもの（包装）であって、商品が消費されたり、分離された場合に不要になるものをいいます。例：ポリ袋・ラップ類、ボトル類、カップ類、トレイ類などがあります。



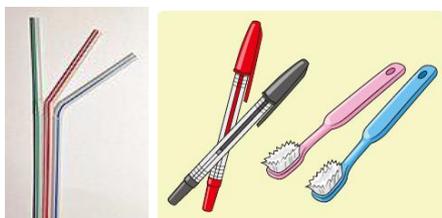
○資源としての「プラスチック製容器包装」の出し方は？

容器の中身は残さないようにして、水で軽く洗って「緑の袋」に入れてください。また、地域の指定回収日・指定場所へ出してください。



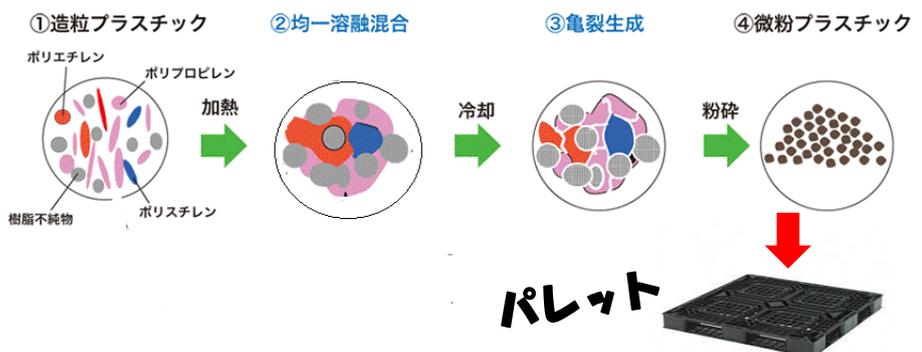
○緑の袋に入れてはいけないものは？

- ① 汚れが取り除けないマヨネーズやケチャップなどの容器類は「赤い袋」に入れてください。
- ② ボールペン、歯ブラシ、CDのケース、フォーク、ナイフ、ストローなどのプラスチック製品そのものは「赤い袋」に入れてください。



資源として集まった「プラスチック製容器包装」は、工場ですらに分別され、パレット製品等に再生利用されます。

○プラスチック製容器包装のリサイクルの流れ図





小牧市環境キャラクター
エコリン

環境映画鑑賞会を開催します！

今年の映画は『グスコブドリの伝記』

「宮沢賢治」の童話を、擬人化した猫たちでアニメーション化した2012年公開の映画です。主人公ブドリの声を小栗旬が担当。冷害で家族を失ったブドリが再度襲ってくる冷害に立ち向かう姿を描いた心温まる作品です。

＜あらすじ＞



少年ブドリは、美しいイーハトーヴの森で両親と妹のネリと毎日を幸せに楽しく暮らしていた。

ところが、突然やってきた冷害でブドリはひとりぼっちになってしまう。森を出る決心をしたブドリは赤ひげの沼ばたけで働くが、やがてそこも寒さで収穫が途絶えることに…。

あてもなく旅に出たブドリは、イーハトーヴ市を訪れ、クーボー博士と出会う。博士に紹介してもらった火山局でブドリは懸命に働き、逞しく成長してゆく。だが、あの寒さが再び忍び寄ろうとしていた。

「あんなことは二度とあってはいけない。ボクにも、できることがきっとある。」愛する故郷と大切なみんなを守るため、ブドリはある決意をする。

皆様のご来場を
お待ちしております。

開催日：平成30年8月18日（土）

会場：まなび創造館5階あさひホール

開演：13時30分（開場：13時00分）

微小プラスチックの脅威から海を守ろう！

道路や河川に捨てられたペットボトルを含むプラスチック製容器包装は、雨風によって海に流れ込みます。流れ込んだプラスチック類は、微細なプラスチック（マイクロプラスチック）に分解されます。その海には、クジラ・魚・貝など、いろんな生き物が住んでいます。海の生き物を守り、私たちの食卓に並ぶ魚貝類が汚されないためにも、道路・河川に不法投棄をしないように心がけましょう。

こまき環境市民会議のメンバーになって、環境について一緒に活動しませんか？

興味がある方や一緒に活動したい方のご連絡をお待ちしております！

ホームページ：<http://komakikankiyoushimikaigi.jp/>

事務局：小牧市役所 環境対策課（0568-76-1181）